目標達成計画

事業所名 グループホーム北さんち

<u>作成日: 平成27年2月23日</u> 評価結果

市町提出日 : 平成 27年 2月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	自治会には参加しているが、行事には参加していない。課題としては、もっと地域との友好を深める。	地域ケア会議の結成と運営推進会議の活 性化	地元白子中学校の職業体験学習実習の受け 入れを継続する。 地域ケア会議の拠点とする。 先駆的に取り組んでいる施設との協力体制を 整備する。	12 か月
2	33	「重度化や終末期に向けた指針」はあるが、医師、家族との共有ができていないケースがある。ほぼターミナルケアの確立は可能であるが、課題としては、終末期の対応の方針を、家族、職員等で共有し、チームケアを実践していく体制づくりが課題である。	終末期の対応の方針を、家族、職員等で共 有する。 訪問看護、往診診療など医療機関との連携	看取り加算の申請や職員処遇改善加算の申請を行う。 利用者様と家族様、職員全員のターミナルケアの共通理解と研修を随時行っていく。	12 か月
3	35	避難訓練において、地域住民の参加が無い。 災害時に対する、地域住民との協力体制が不 十分である。 夜間時の避難訓練の想定ができておらず、緊 急時にどの程度対応できるかのシュミレーショ ンがない。	避難訓練において、地域住民に参加していただく。 緊急時・災害時の対応マニュアル作り	避難訓練への参加を地域住民に呼びかけ協力していただく。 施設内の対応マニュアルの具体的実施(マニュアルはあるが職員全員に徹底が出来ていない)	12 か月
4					12 か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。